Press Release

2026 年 5 月 18 日
株式会社ヴィス

新サービス「EXPERIENCE DESIGN（エクスペリエンスデザイン）」

説明動画要約記事公開のお知らせ

ワークデザインを手がける株式会社ヴィス（本社：東京都港区、代表取締役社長：金谷智浩、東証スタンダード：5071）は、2026 年 4 月 9 日に公表した新サービス「EXPERIENCE DESIGN（エクスペリエンスデザイン）」の解説動画（IRTV）を要約記事として公開しましたのでお知らせします。

目次

■エクスペリエンスデザイン誕生の背景
■具体的なプロジェクトフロー
■財務面へのインパクト
■今後の戦略とＭ＆Ａ
■投資家のみなさまへのメッセージ

■「EXPERIENCE DESIGN（エクスペリエンスデザイン）」　解説動画
URL（YouTube）：https://youtu.be/rGdLnxQWLWE?si=Ex0t-w1hu7SsvrAV



(要約記事本文)

エクスペリエンスデザイン誕生の背景

IRTV：本日は、株式会社ヴィスの代表取締役社長、金谷さんにお越しいただきました。早速ですが、新サービス「EXPERIENCE DESIGN（エクスペリエンスデザイン）」の概要と、誕生の背景を教えてください。

金谷：ヴィスは「はたらく人々を幸せに。」というパーパスのもと、オフィスデザインを通じて企業価値を高める支援をしてきました。今回発表した「エクスペリエンスデザイン」は、従来の「場所（ワークプレイス）」に「体験（エクスペリエンス）」を掛け合わせることで、さらなる企業価値向上を目指すサービスです。

背景には、これまで 8,500 件以上のオフィスを手掛ける中で感じてきた、ある強い危機感があります。それは、「新しいオフィスへの熱量は永続しない」という点です。

移転直後は社員のモチベーションが上がりますが、何の施策も講じなければ、ストレスや人間関係などの要因で徐々に低下してしまいます。高額な投資をしても、運用や人への働きかけがなければ、それは単なる「内装費」というコストで終わってしまうのです。

私たちはこの課題を解決し、オフィス投資を企業の「文化資産」へと昇華させるために本サービスを立ち上げました。

具体的なプロジェクトフロー

IRTV：具体的にはどのような流れで支援されるのでしょうか。

金谷：「ビジョン策定」「計画」「運用」の 3 フェーズで伴走します。

1. ビジョン策定： 経営戦略に沿った働き方の理想を描く。
2. 計画： マインドセット（意識変革）を行い、具体的な働き方を策定。
3. 運用： オフィス移転後も、イベント提案などを通じて文化づくりを継続支援。

スタートアップから大企業まで幅広く対応可能ですが、特に「場所は作ったがイノベーションが起きない」という課題を抱えるエンタープライズ領域（大手企業）のニーズに主軸を置いています。

財務面へのインパクト

IRTV：投資家が気になる収益面への影響はいかがでしょうか。

金谷：エクスペリエンスデザインは、人による支援が中心のサービスであるため、売上が粗利に直結しやすい（高収益）という特徴があります。短期的には、既存のワークプレイスデザインと組み合わせることで中期経営計画（売上高 250 億円）の早期達成を目指し、中長期的には営業利益率の向上に大きく寄与すると見込んでいます。また、初期投資については、これまで培った社員の知見やノウハウを資産化しているため、多額の設備投資を必要とせず、効率的に収益化できるモデルとなっています。

今後の戦略とＭ＆Ａ

IRTV：４月のローンチ後の反響や、今後の M&A 戦略についても教えてください。

金谷：すでに複数のお客様から先行導入のご相談をいただいており、手ごたえを感じています。
また、これまで総務領域が中心だったヴィスの顧客接点が、人事領域へと広がっていることも大きな変化です。
今後の戦略としては、組織開発やコーポレートブランディング領域での M&A も視野に入れています。これらを「エクスペリエンスデザイン」と結びつけることで、ヴィス独自のワークデザインをより強固なものにしていきます。

IRTV：今後の成長戦略について、中期経営計画とエクスペリエンスデザインの関係性と位置づけをお伺いしたいです。

金谷：競合他社との横並びではなく、特別なパートナーとして伴走支援が可能ですので、既存のお客様の継続性や、プロジェクトが拡大した場合の受注率改善が大いに期待できます。
後半はストック型の新たな収益源として立ち上がっていく見込みであり、中長期的に見ても収益減の変革につながる点が一つのポイントです。

投資家の皆さまへのメッセージ

金谷：私たちは今、単に売上規模を追うだけでなく、「より質の高い仕事」と「高付加価値な事業」への転換を目指しています。「エクスペリエンスデザイン」を軸に、投資家の皆さまの期待を超える成長を実現してまいりますので、引続きご支援いただけますと幸いです。

（記事おわり）

【会社概要】
社名：株式会社ヴィス
代表者：代表取締役会長 中村 勇人　代表取締役社長 金谷 智浩
事業内容：ブランディング、データソリューション、プレイスソリューション
設立：1998 年 4 月 13 日
上場市場：東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード：5071）
HP：https://vis-produce.com

【参考資料】
■ 「EXPERIENCE DESIGN（エクスペリエンスデザイン）」サービスページ
https://vis-produce.com/lp/experience-design

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ヴィス　IR 担当
E-mail：ir@vis-produce.com